

1. 学ぶこと 知ること、仮に立にたこと、知ることの議論にならない。レインの

間い、なるほどと思っ

私自身も勉強が足りません！一緒に勉強していきましょう！投票の話と同じと、よく気づきました！私たちが決めることですから、同じことですね。

先生への話、中心、問題を教えない⇒見殺しにするのうちは
改めと申した。(投票も同じ)。

2. 生命科学

これを聞いて思い出したのは大麻です。使い方を教えれば、主人の命を救うものになる！

大麻やモルヒネは、麻薬です。どちらも医療用に良く使われています。医者がきちんとコントロールして使えば役に立ちます。しかし、それを悪用して、正に麻薬として使うと、人の人生が狂います。同じような基準を、他の生命科学でも作れるのか、ということを考える一つの材料になるかもしれません。

iPS細胞の山中教授も実験が怖いと言っていた事に衝撃を受けた。 私もあの山中教授が怖いと言ったことに衝撃を受けました。
誰かに自分の細胞を合弁させた子どもが作られるのは利点が見つからない。

人間の欲望は、何を指すのか、よくわからないことが多々あります。王様が沢山の子どもを生ませたり、「どうしても彼女に自分の子どもを生んで欲しい」と思うのかも。でも、それだけではありません。

クローンを作ることを許してしまったら人の命の尊さが段々と軽くなってしまおうと思う。だからクローン作成は認めてはいけ この意見ももっともだと思います。また、人に対する遺伝操作も、同様に許されないと考えます。

そこで、質問です。皆さんは次のような事例があったとしたときに、どう判断するでしょうか？

1) 生まれたばかりの赤ちゃんが、重篤な遺伝子が原因の病気で、間もなく亡くなるのが確実である。その病気を直す遺伝子操作と、クローン人間を作成することが技術的に可能である。これを実施するか？

2) 愛する妻が犯罪者に殺されてしまった。妻との間に子どもが欲しいと願った夫は、残った毛髪からiPS細胞、そこから卵子、そして受精卵を作成し、代理母に妻との子を産んで欲しいと願う。実施するか？

マウスの実験で、キメラを作り出すことができたという事は、他の動物の細胞を使用 東大の中内教授のグループのキメラの実験は、それを狙っていますね。
して生きられるという事も悪い方向で考えず、医療的に使用できればいいと思った。

つまり、動物に人間の臓器を作らせ、それを人間に移植する、ということ想定しています。ただ、臓器の中を通る血液は、その動物のものですし、細胞は混じったりしないのだろうか、という素人の疑問があります。この疑問に答えることは難しいと思います。

3. 永久機関

永久機関には、なぜか、人を魅了するものがあります。だから、ずっと研究し

たいで、なんでも作れるのを、たのびたい。 てしまうのではないのでしょうか。そして、ビデオができる、みんな見てしまう……

今日の授業で永久機関について学んだ、でも永久機関を作るとして 全くその通りですね。し

不可能であるのに、人類は無限にエネルギーを作ろうと考えてほしいとそれが科学 かし、永久機関を作ろうと頑張った人が沢山いたから

的ではなくておもしろいと思った。科学が発達した部分があります！そういう意味では、ありがたいことです。

永久機関というのを、たぶん実現させてほしいと感じました。(笑)

そして、今でも、心のどこかで、「できたらいいな！」と思ってしまいますよね。しかし、その心理は危険です。なぜならば「永久機関詐欺」は絶えないからです。今でもあるので気をつけてください！！

今まで疑問に思ったことは、科学のABCで解決していましたが、 ある意味、勇気の必要な考え方で
永久機関など、そういうものだとあきらめなければいらないものも す。しかし、そのような天才的発想
あるのだと知りました。 の転換は、頭の片隅に置いておくといいかも

4. その他

すべてのエネルギーは太陽からきていると初めて知りました。それは太陽の光 人が使うようなエネルギーは、皆
があたらない星には、エネルギーは存在しないのではとも思いました。 太陽です。
しかし、木星は内部熱源が、太陽と同程度に星を温めているので、違うかもしれません。

8月6日、9日は夏休みの期間のビデオを毎年見ている。

- 今後の予定：
[14] 01/15 : 科学とわたしたち
[一] 01/22 : 期末試験
[15] 01/29 : まとめ

とてもいい習慣ですね！皆さんも見ましょう！広島の人と話をして、東京の大学生は、いつ原爆が投下されたか言えない、と伝えたところ、びっくりし、悲しんでいらっしやいました。